



アドビシステムズ株式会社が東通産業株式会社 とソフトウェアの販売契約の締結を発表

【1998年2月23日】

アドビシステムズ株式会社(本社:東京都渋谷区 代表取締役社長:木村八郎)は、東通産業株式会社(本社:東京都港区 社長:戸須 昭策)がアドビシステムズ社のソフトウェアの販売契約を締結したことを発表しました。

東通産業株式会社は、ソニー株式会社のオーディオ、ビデオ機器大手ディーラーとして、業務用のビデオ編集システム、オーディオ編集システムなどを、放送局、プロダクション、企業内のビデオスタジオなどに多数納入して来た実績があります。東通産業株式会社はビデオ編集スタジオの構築とあわせて、編集操作やコンテンツ制作のコンサルティングなど、トータルにユーザーをサポートする体制を持っています。また、学校でのマルチメディア教育用のビデオ機器の販売と共に、パソコン教室や各種のワークステーション教室なども設計しています。

この度、東通産業株式会社は、アドビシステムズ株式会社とソフトウェアの販売契約を締結することで今までに培って来た業務用ビデオシステムの経験を活かして、主にビデオ編集のユーザーを対象に、Adobe Premiere® や Adobe® After Effects® などの動画系アプリケーションを販売してまいります。画像のクオリティに高い要求を持つプロのビデオクリエイターに放送局用ビデオ機器とのインターフェースなどのノウハウを提供することで Adobe Premiere と、ビデオキャプチャボードやVTRなどのハードと併せたノンリニア編集システムを販売します。また編集作業中に、手軽に見栄えのする特殊効果を加えられる Adobe After Effects をノンリニア編集システムと一緒に利用していただく提案も合わせて行ってまいります。

アドビシステムズ株式会社の代表取締役社長の木村 八郎はつぎのように述べています。
「この度、東通産業株式会社と弊社ソフトウェアに関する販売契約を締結させていただいたことを大変嬉しく思います。アドビは動画の世界においてもアナログからデジタルへの移行によるダウンサイジングとマルチプラットフォームへの対応によるオープン化を推進し、多くのユーザーにクリエイティブの可能性を拡げていきたいと考えております。動画の市場における経験が豊富な東通産業株式会社との提携は大変心強く、大きな期待もっています。」



Adobe Systems Incorporated(アドビシステムズ社)は、1982年に創設され、米カリフォルニア州サンノゼの本社を拠点に活動を展開しています。アドビは電子メディアによる書類の作成・表示・印刷・伝送などを実現するソフトウェアやコンピュータ技術の研究開発を行っています。自社技術をコンピュータ機器や印刷機材の大手メーカーへライセンス供与するほか、コンピュータで利用可能なフォントやアプリケーションソフトウェアの開発も行い、ヨーロッパと環太平洋地域の拠点からの販売網を通じて世界各地に製品を提供しています。アドビシステムズ株式会社は、1989年に設立されて以来、世界中の製品メーカーとの協力により、日本市場向けポストスクリプト製品の開発に携わると共に、Adobe Illustrator®、Adobe Photoshop®、Adobe® PageMaker®、Adobe® Acrobat®をはじめとする各種アプリケーションや書体の開発、販売、サポートを行っております。